

# 1年生 UNIT1

4 教科の枠をこえたテーマ	
私たちはどのような場所と時代にいるのか	Where we are in place and time
セントラルアイデア	
私たちの生活は相互につながっている	
重要概念 Key Concept	
特徴 Form (それはどのようなものか)	
機能 Function (それはどのように機能するか)	
関連 Connection (それは他のものとどのようにつながっているのか)	



Unit1では、教師主導の学校探検で校内にあるいろいろな部屋を見たり、日大小学校のよいところをプレゼンテーションしてくれた2年生の発表を聞いたりした1年生が、自分たちの興味や関心、疑問をもとに「自分たちの学校探検」を行うにはどうすればよいのか、それをどうまとめていけばよいのかを探究しました。

- ① 初めての学校探検でもった「発見(みつけた!)」「疑問(なぜ?)」「願い(こうしてみたい💎)」を書き出し、共有しました。
- ② ①の活動で得た思いをもとに、自分たちで行きたい所、知りたいことなどを明確にして「自分たちの学校探検」を計画、実行しました。
- ③ ①で書きまとめた模造紙の内容を共有する際に気づいた伝わりづらさを起点に、わかりやすいまとめ方や発表の仕方を考えながら自分たちの学校探検をまとめていきました。
- ④ 学校探検を通し、学校のことを楽しみながら知ると共に、自分たちに関わる人の思いにも触れる場面もあり、1年生なりに学校や学校にいる人たちとのつながりを感じ取ったり、「学校がもっと好きになったよ!」というロイヤリティ(愛校心)をもったりすることができました。

# 1年生 UNIT2

教科の枠をこえたテーマ

世界はどのような仕組みになっているのか How the world works

セントラルアイデア

自然界にはたくさんのつながりがある

重要概念 Key Concept

特徴 Form (それはどのようなものか)

関連 Connection (それは他のものとのどのようにつながっているのか)

視点 Perspective (どのような見方があるのか)



Unit2では、学校の中庭や西和田公園での遊びの中で草花や小さな生き物に興味をもった子どもたちが、身近にあるより自然豊かな地附山に繰り返し足を運ぶことを通して、春から夏にかけての山の様子の変化や、出かけた際にいつも遊んでいる公園部分が「防災メモリアル地附山公園」であることの意味、そしてそれらが自分たちの生活とどう関わっているのか探究を続けています。

- ① 5月12日、6月15日、7月10日、7月13日と現在までに4回地附山に赴き、公園で遊ぶ。→少しトレッキングコースに入ってみて公園との違いを見たり音を聞いたりする。→山頂まで歩いてみる。→それまでの体験から出された「もっと探究してみたい」という思いをもとに6つのグループを作り、2コースに分かれて探究する。という流れで活動してきました。
- ② 4回目の活動では、グループごとに iPad と、それぞれに必要なものを持って出かけ、集合場所に戻ったら、ブルーシートに広げた模造紙に「今」得た学びをアウトプットしました。
- ③ 活動の中で地附山には、登山道の整備などをしてくださる「地附山トレッキングコース愛護会」という団体の方がいらっしゃる事がわかり、次回、一緒にトレッキングコースを歩いてくださいます。
- ④ 自分たちの五感から得た学びや、「地附山のプロ」からお聞きした話などから、「自然や防災」と自分たちの生活との関わりについて考えられるような探究をまとめられたらと考えています。